

事業所名		ファミリー・キッズ 綾瀬		実施日			令和3年 6月 15日実施		
		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など		
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか		23	3				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		19	7		最近、外国の方が多く行った様子は見てほすか、日本語や指導ができていないのか不安です		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		25	1				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		25	1		日々の様子を教えて頂いています		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		22	4				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		9	15	2			
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか		24	2				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		23	3		モニタリング"などで"丁寧に説明に頂いてます。		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか		23	3		時々電話でも対応に頂けています		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	4	20	解りません 父母会 無しなので"		
	⑪	子どもや保護者からの苦情ついて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		20	6				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		24	2		直ぐに対応に頂いて頂います		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか		22	3	1			
	⑭	個人情報に十分注意しているか		24	2				
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		24	2				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		23	2	1	楽はうに訓練に参加したそうです		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか		26			ファミリーさんのおかげで"同年代の子供さんと遊ぶ"きかいに"思われています		
	⑱	事業所の支援に満足しているか		23	3		職員の入れ替わりが多く、子どもへの理解度に不安がある。理解にすればスタッフから"多い方が、うれしいです"		

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表 職員12名

事業所名		ファミリー・キッズ 綾瀬		実施日		令和3年 6月 15日 実施	
		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		12			限られたスペースではありますが、体操やダンスなど可能な運動を行っています
	②	職員の配置数は適切であるか		12			職員と利用者の比率は適正であるが、利用者の障害の程度により補充が必要と判断した場合、1号店と2号店の連携により補填しています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		11	1		トイレの手すりを付けています。入口の段差がないことや、車椅子の方でも手の届く高さに物を置く様に配慮しています
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参加しているか		12			始業前打合せ等を利用し、事業所社員階級で情報伝達、意見交換を含め支援方法の改善見直しを図る。出退勤時間の異なるパート職員には、後に個別で話し合わせを行っています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		12			定期的にアンケートを実施しており、保護者要望等を把握し、業務の見直しを図っています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		12			本社ベストライフジャパンHP上に、事業所毎に公開しています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				11	個々のご利用者やご家族とのやり取りを小まめに行っております。現在は不導と考えています
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		11	1		虐待防止に関してなど職員全体が同一の認識で対応できるように研修等を行っています
適切な 支援の 提供①	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		12			所定の時期に保護者とのアセスメントを確実に実施し、利用者の生きやすさ向上のため、次の個別支援計画等に狙いと内容として反映させています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		12			職員間ツールボックスミーティングで認識を共有し、利用者には統一された支援を供給できるようにしています
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		12			個別支援計画の継続、見直し等をチームで行い合わせ、決定しています
	⑫	活動プログラムを固定化しないように工夫しているか		11	1		利用者個人の力量と固定観念を先入観で判断しない様、複数の視点から多面的に判断し、時
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		6	6		行事・イベント等で利用者達が取り組める課題を盛り込んで、職員間で役割分担を決め、利用者全体が楽しく安全に行う内容としています
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		11	1		コロナ禍の環境にあるため、制約はありますが、保護者意向も考慮の上、個人の能力アップとコミュニケーション能力アップの双方に取り組んでいます
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		12			始業開始時、職員間で当日の予定の確認と注意点の共有を図っており、出勤時間の異なるパート職員には出勤時に業務連携を行っています

適切な支援の提供②	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等共有しているか	6	6	当日の支援の振り返りについては、利用者の送迎後にその時の報告と合わせて行っており、必要と判断した項目は、翌朝の始業時の打ち合わせ等で再度話し合っています	
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12		個別支援に記録をとり、ヒヤリハットに対する記録の作成・保管も含め、全員が一歩も遅れた記録が持てるようにしています	
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12		原則6ヶ月以内で見直しを図り、PDCAを回して運用し見直しを行っているが、必要に応じて途中で見直し修正等を行っています	
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	12		一つの行動変容に複数種の要因があると同様に、基本活動も複数種のものを考慮して行っています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑩	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6	6	会議内容に合わせ、適宜参加しています	
	②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	12		保護者からの月間提供表の他、送迎時の学校職員との会話や月間予定表の提供も受け間違いのないよう行っている。また、不確かなところは、保護者に対して学校へ電話連絡し確認しています。また突然の変更に関しては調整等を行っています。	
	②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか			12	現時点では受け入れはしておりません。
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に務めているか	12			必要と判断される事項に関しては、行っています
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12			移行先より請求があった場合、請求内容に則して対応しています
	②⑮	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12			必要に応じて連携し、助言や研修を受けています
	②⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか	12			現時点では、機会を設けて交流することはできていません。そのように機会を設けたことは考えます
	②⑰	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	12			要請があれば参加しています
	②⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12			個別支援計画以外の事で、あつち利用者の成長に合わせて状況が変化した時、課題が発生した場合は、随時保護者と相談し合うことで対応の仕方を共有しています
	②⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	12			家族支援も含めた利用者支援と考えますので、現在は実施できていませんが、今後は考えて行くべき事項であると認識しています

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12			契約時に説明はありますが、内容の変更等が発生した場合は、文書等を通じて速やかに行っています
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12			利用者の障がいの特性を理解したうえで、事象として表れている現在の障がいの行動について、その背景や起因するものを探ることは、利用者の生活の改善に繋がっているため、保護者との連携は不可欠であり、情報も相互共有し、支援の方法とあわせて理解の中心に据えています
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			12	父母会はなく、登会の子ども現時点ではおぼろげ
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			毎日の打ち合わせの際、特異の出来事や苦情が寄せられた際は必ず議題とし、対応の仕方等を迅速に対応するとしています。パート職員始めの全体への周知徹底も行うこととしています
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	12			会報の発行はあせせん。保護者への必要の連絡事項に関しては、今後の予定も含め連絡帳で行うか、特別に書類作成を行い実施いたします
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	12			個人情報提供に関する同意書の提出等、保護者との会話等においても十分に注意いたします
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			利用者へ表情や保護者の声表情から去、思いと出来るだけ汲み取れようという心掛けています
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	6	地域住民参加型とはなっておりあせせんか、今年2月には地元企業から利用者達にお菓子の提供を受けました
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12			講習や室内掲示を活用し、職員間での共通認識を持って対応しており、保護者へも契約時に説明を行っています
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			定期的に災害時避難訓練実施しております
	④①	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12			講習等を通じ職員間の認識を共有し、虐待防止に向けた職員のとるべき行動の周知徹底を図っています
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12			身体拘束を必要とする利用者はいないため、設定及び保護者への説明は行っておりません。自虐及び他害行為で身体拘束の必要性が生じた場合、状況判断のうえ臨機応変に対応をします
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12			医師の指示書はとっていただき、面接時に把握。保護者とのモニタリングの時に変更点等を確認しています
	④④	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	12			ヒヤリハット発生時には記録し、ファイル保管。それぞれの職員が確認後捺印し、情報を共有しています